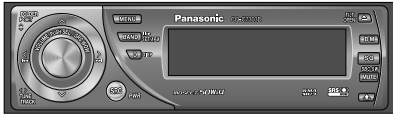


Panasonic®

取扱説明書

CDサウンドステーション



品番 **CQ-C7303D**



MP3

WMA



ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

保証書別添付

ご購入いただき、まことにありがとうございました。

- 保証書は、ご購入日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

特長

■ 1DINにCD/MP3/WMAプレーヤー・FM/AMチューナー・高音質50 W×4 chパワーアンプを搭載

■ CD-R/RWディスク対応

「CD-R/RWディスクのご使用について」(P.53ページ)をよくお読みください。

■ MP3/WMA対応

「MP3/WMAファイルについて」(P.26ページ)をよくお読みください。

■ iPod®対応 (P.28ページ)

- 本機とiPodを別売のiPod®用インターフェースケーブル (CA-DC300D) で接続し、iPodに記録されたお気に入りの音楽を車内で再生できます。

■ タイトルスクロール機能を搭載 (CD/MP3/WMA/iPodテキスト、ID3 Tag/WMA Tag)

■ 高密度で高精細な画面 (3DDM : 3D ドットマトリックス・ディスプレイ)

- 本機に保存されている動画、静止画の背景画面をお好みの動画、静止画に書き替えられます。(カスタマイズ機能 P.50ページ)

■ お好みの画面色の設定 (P.42ページ)

- 10種類のパターンから色を選択でき、色味を調整して、オリジナルの色をつくることができます。
- 低音の出力に応じて、画面をフラッシュさせることができます。

■ SRS WOW 設定 (P.34ページ)

- 「自然な立体音場感 (サラウンド)」、「豊かな低音」、「はっきりとしたクリアなサウンド」を再生できます。

■ SBC・SW (スーパーバスコントロール・サブウーファー) 設定 (P.37ページ)

- サブウーファーが接続されていなくても、リヤスピーカーをサブウーファーとして活用できます。

■ 交通情報などをボタン一つで受信できる、ダイレクトメモリー (D・M) 機能を搭載 (P.33ページ)

■ システムアップ用端子を装備

- カーナビゲーションやテレビなどと接続できる外部音声入力コード(AUX-IN)付き。(P.62ページ)
- カーナビゲーション音声案内中の本機の音量を選ぶことができます。(ナビミュート機能:P.48ページ)
- 外部アンプと接続できるプリアウト端子付き (P.62ページ)

■ ワンタッチ電動フロントパネル (P.14ページ)

■ 取りはずしのできる、デタッチャブルフェイスを採用 (P.52ページ)

- 車から離れるときにパネルを取りはずせるので、盗難防止の用途に使用できます。
- ACC (車のアクセサリ電源) をOFFにすると、セキュリティメッセージが表示され、パネル取り忘れアラームが鳴ります。(アラームをOFFにしたい場合はP.48ページ)

■ 便利なりモコンを付属 (P.11ページ)

お知らせ

接続可能なiPod、ソフトのバージョンは以下のとおりです。(2006年1月現在動作確認済)

- iPod (第3世代)/ver. 2.3
- iPod mini/ver. 1.4
- iPod (第4世代)/ver. 3.1
- iPod nano/ver. 1.0
- iPod photo/ver. 1.2 (画像表示は不可)
- iPod shuffleには対応していません。
- iPodの動作、および将来バージョンアップするiPodやソフトの対応については、保証はいたしかねますので、ご了承ください。

もくじ

ご使用前に

特長	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	8
付属品・添付品の確認と準備	9
各部のなまえとはたらき	10

使う

基本操作	12	
● 電源ON/OFF	● 音源(ソース)の切替	● デモ画面の表示
● 音量調整	● ミュート/アッテネータ	● 時計調整
● パネルの開閉	● 角度調整(チルト)	● 画面切替
ラジオを聞く	16	
CDを聞く	18	
MP3/WMAを聞く	22	
MP3/WMAファイルについて	26	
iPodの音楽を聞く	28	
他の機器の音声を聞く(AUX)	32	
ダイレクトメモリーを使う(D・M)	33	

使いこなす

音質の設定と調整	34	
SRS WOW設定	34	
SQ設定、SQプリセットメモリー、SBC-SW設定	36	
音質調整	38	
画面の設定と調整 (DISPLAY設定)	42	
● デモのON/OFF	● 画面色	● 画面のポジ/ネガ
● 背景画面(動画)	● 背景画面(静止画)	● コントラスト
その他の設定と調整 (FUNCTION設定)	48	
● ミュート/アッテネータ	● ナビミュートレベル	● セキュリティ
● BUILT-IN AMP		
背景画面を本機に保存する (カスタマイズ機能)	50	

必要なときに

パネルの脱着・お手入れのしかた	52
ディスクの取り扱い	53
故障かな!?	54
取り付け・配線の前に	60
取り付けかた	61
配線のしかた	62
仕様	65
保証とアフターサービスについて	66

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

配線・取り付けに関するご注意

DC12 V □ アース車で使用する



本機はDC12 V □ アース車専用です。DC24 V車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。

指定に従って配線・取り付けをする



説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの □ 端子をはずす



バッテリーの □ 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

使用しないコードの先端などは、絶縁する



被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

必ずお守りください



警告

配線・取り付けに関するご注意

取り付け・アース配線などに保安部品を絶対に使わない



禁止

車の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する



車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウインカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのには絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

ご使用に関するご注意

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

リモコンを放置しない



禁止

運転中に足もとに転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと、運転を妨げて交通事故の原因になります。

警告

ご使用に関するご注意

故障や異常な状態のまま使用しない



禁止

万一、故障（表示が出ない、音が出ないなど）や異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

MP3ファイル以外のファイルに、拡張子「MP3」を付けない WMAファイル以外のファイルに、拡張子「WMA」を付けない



禁止

MP3/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出て耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。ファイル作成時には、拡張子にご注意ください。

ボタン電池やねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

注意

配線・取り付けに関するご注意

配線・取り付け/取りはずしは、専門技術者に依頼する



配線・取り付け/取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

注意

配線・取り付けに関するご注意

コードを破損しない



禁止

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

注意

ご使用に関するご注意

車載用以外には使用しない



禁止

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

可動部やディスク挿入口に手や指を入れない



禁止

手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特に、角度調整の際にご注意ください。

リモコンは直射日光・高温の場所を避けて保管する



ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

⚠ 注意

ご使用に関するご注意

電池は正しく使う



禁止

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。

- 指定以外の電池は、使用しないでください。
- 充電・分解・加熱をする、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしないでください。
- 著しく温度が高くなる場所（直射日光のあたるところ、ヒーターの近く、窓を閉めきった車や車のトランクの中など）に電池や電池の入ったリモコンを放置しないでください。



- 電池の口と口を、電池ケースの表示に合わせて入れてください。
- 使い切った電池は、すぐに交換してください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池を保管するときは、テープなどで絶縁してください。

電池を廃棄する場合は

絶縁状態にしてから、「所在自治体の指示」に従って破棄してください。

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください。

- エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

他の機器と接続する場合は…

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は…

- 携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してご使用ください。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。

- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。

- 本製品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用した場合、適用対象にはなりません。

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 付属品

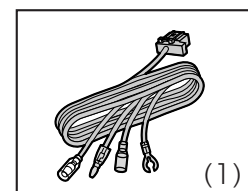
リモコン



(1)

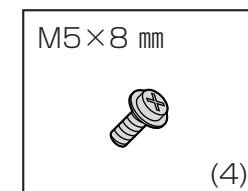
お買い上げ時には、リチウム電池(CR2025)がリモコンにセットされています。

電源コード



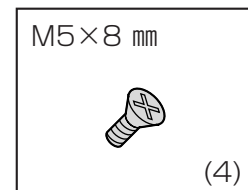
(1)

座付きねじ



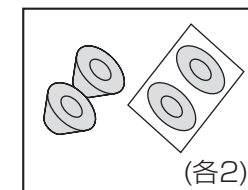
(4)

皿ねじ



(4)

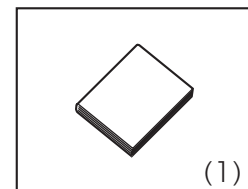
スペーサー / 両面テープ



(各2)

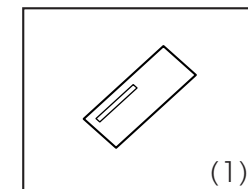
■ 添付品

取扱説明書（本書）



(1)

保証書



(1)

電池について

- **使用電池：**
パナソニックリチウム電池（CR2025）

- **電池寿命：**
通常の使用状態（常温時）で約6カ月

取り扱いの注意書き（P.8ページ）を、よくお読みください。

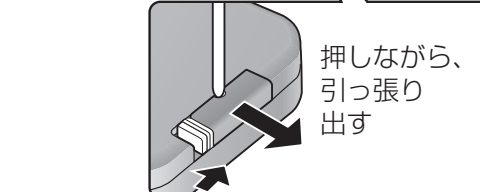
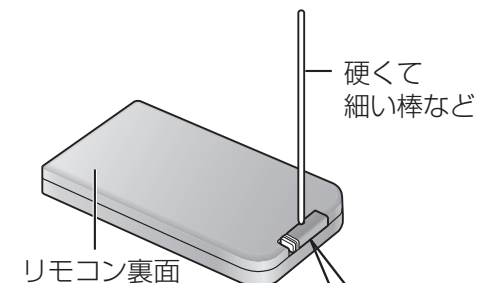
リモコンを使用する前に

絶縁フィルムを
引き抜いてください。



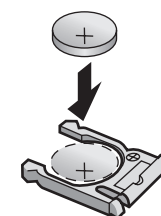
電池を交換するには

1 水平な場所で電池ケースを出す



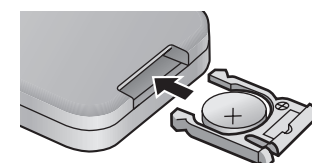
2 電池を電池ケースにのせる

口面を電池ケースの表示に合わせてください。



3 電池ケースを入れる

奥まで差し込んでください。



各部のなまえとはたらき

本体

チューン □ □、トラック □ □

- 周波数/曲を選ぶ
- 早戻し/早送りする
- メニューを選ぶ
- 項目を選ぶ・設定する

プリセット P・SET □ □、フォルダ FOLDER □ □

- 時/分を調整する (時間調整時)
- 放送局を記憶させる/呼び出す (プリセット)
- フォルダ/リストを選ぶ
- 項目を選ぶ・設定する

メニュー MENU

- メニューを表示させる

バンド セット/オートプリセットメモリー ボース/プレイ BAND、SET/APM、□ / □

- バンドを選ぶ
- 放送局を自動で探し、記憶させる
- プリセット放送局を入れ替える
- 一時停止・再生する
- ランダム・リピート再生のON/OFFを切り替える
- タイトルを表示する/しないを選ぶ
- SRS WOW設定の音質を切り替える
- DISPLAY設定の項目を切り替える・決定する
- FUNCTION設定の項目を切り替える

オープン チルト イジェクト OPEN、TILT、□

- パネルを開ける
- パネルの傾きを変える
- ディスクを取り出す

リモコン受光部

リリース □

- パネルを取りはずす

ミュート アッテネータ スーパーバスコントロール・サブウーファー MUTE / ATT、SBC・SW

- 一時的に消音する (ミュート/アッテネータ)
- リヤスピーカーを低音域専用のサブウーファーとして活用する

サウンドクオリティ

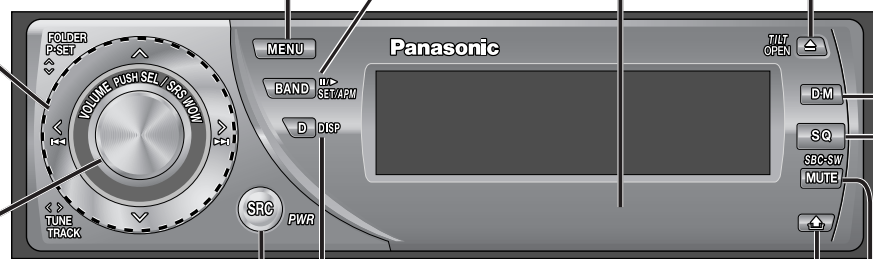
SQ

- 音質効果を切り替える

ダイレクト・メモリー

D・M

- 交通情報などを受信する
- ダイレクトメモリーに放送局を記憶させる



ソース SRC、パワー PWR

- 音源 (ソース) を切り替える
- 電源を入れる/切る

ディスプレイ DISP

- 画面を切り替える
- タイトルをスクロールさせる

ボリューム SEL、SRS WOW



- 音量を調整する
- 音質を調整する (音質調整時)

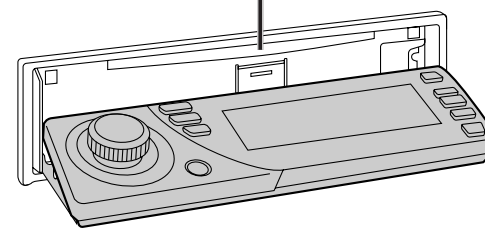
回す



- SRS WOW設定のON/OFFを切り替える
- 音質調整の項目を選ぶ
- カスタマイズモードに切り替える/終了する

本体のパネル開口部

CD挿入口



後面の端子については、「配線のしかた」をご覧ください。(P.62ページ)

リモコン

本体のリモコン受光部へ向けて操作してください。

メニュー SEL

- メニューを表示させる
- 音質調整の項目を調整する

ソース SRC (SOURCE)、パワー PWR

- 音源 (ソース) を切り替える
- 電源を入れる/切る

バンド セット オートプリセットメモリー ボース/プレイ BAND、SET (APM)、(□ / □)

- バンドを選ぶ
- 放送局を自動で探し、記憶させる
- プリセット放送局を入れ替える
- 一時停止・再生する
- ランダム・リピート再生のON/OFFを切り替える
- タイトルを表示する/しないを選ぶ
- SRS WOW設定の音質を切り替える
- DISPLAY設定の項目を切り替える・決定する
- FUNCTION設定の項目を切り替える

ミュート アッテネータ MUTE / ATT

- 一時的に消音する (ミュート/アッテネータ)
- リヤスピーカーを低音域専用のサブウーファーとして活用する

ボリューム VOL □ □

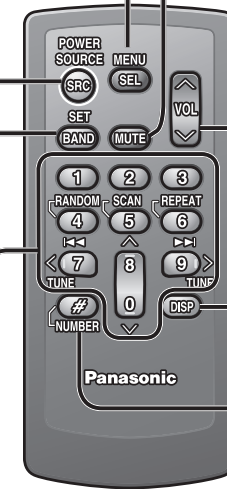
- 音量を調整する
- 音質を調整する (音質調整時)

ディスプレイ DISP

- 画面を切り替える
- タイトルをスクロールさせる

(NUMBER)

- ダイレクト選択モードにする (曲/ファイル/フォルダ)



0 ~ 9 (10キー)

- ダイレクト選択 (番号入力) する
- 放送局を記憶させる/呼び出す (プリセット) [1 ~ 6]
- 順不同に聞く (RANDOM) [4]
- 曲を探す (SCAN) [5]
- 繰り返し聞く (REPEAT) [6]

□ □ [8, 0]

- 時/分を調整する (時間調整時)
- フォルダ/リストを選ぶ
- 項目を選ぶ・設定する

□ □ (TUNE)、□ □ [7, 9]

- 周波数/曲を選ぶ
- 早戻し/早送りする
- メニューを選ぶ
- 項目を選ぶ・設定する